

やさいレポート（令和8年9月号）



レタス



発行日：令和8年9月8日

1. 卸売価格の動向

○195 円/kg（9月5日）

➢ 平年比：78%

○9月の価格見通し

平年を下回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○428 円/kg

（8月14日全国平均）

➢ 前月比：132%、平年比：109%

➢ 東京：182 円（1玉）

➢ 大阪：166 円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：5/20（前月 9/20）

➢ 大阪：6/10（前月 5/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○205g/人（7月全国平均）

➢ 前月比：106%

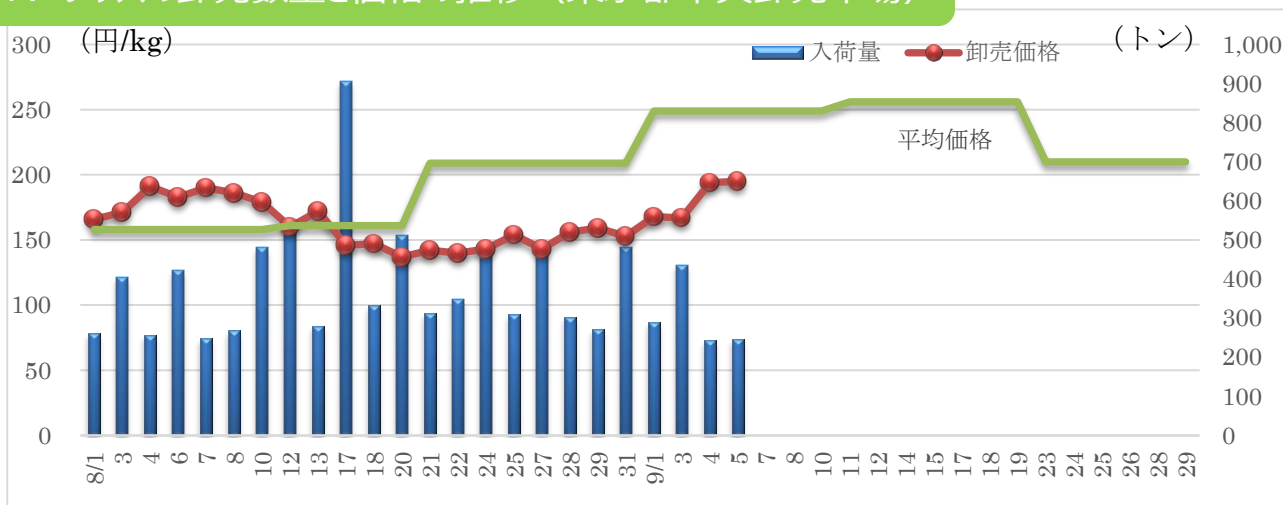
➢ 前年同月比：84%

○2,030g/人（2025 年年間）

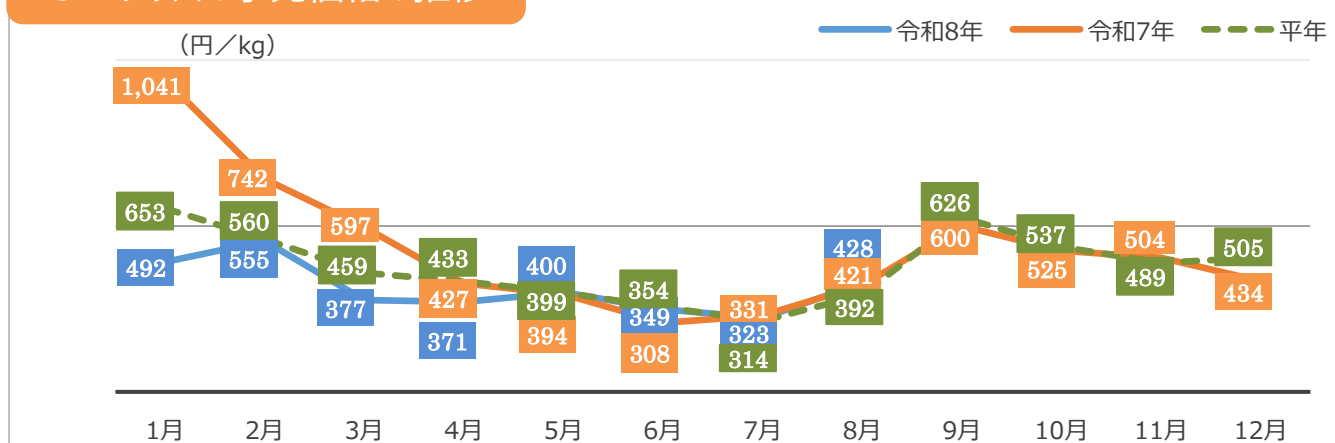
➢ 前年比：107%

（総務省統計局家計調査）

4. レタスの卸売数量と価格の推移（東京都中央卸売市場）



5. レタスの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
岩手県奥中山 (8/18)	減少	やや不良	平年並み	平年並み
群馬県あがつま (7/23)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
長野県南佐久 (8/14)	減少	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。() 内は調査日。

(機構調べ)



長野県南佐久：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (9/5～10/2)

週 別 の 天 候				
9/5～9/11	北日本では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東・西日本では、活発な秋雨前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、台風や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
9/12～9/18	北・西日本と東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わりますが、活発な秋雨前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
9/19～10/2	北・東日本では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 西日本では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少20 並30 多50% 多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並30 多50% 多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並30 多50% 多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1カ月予報)

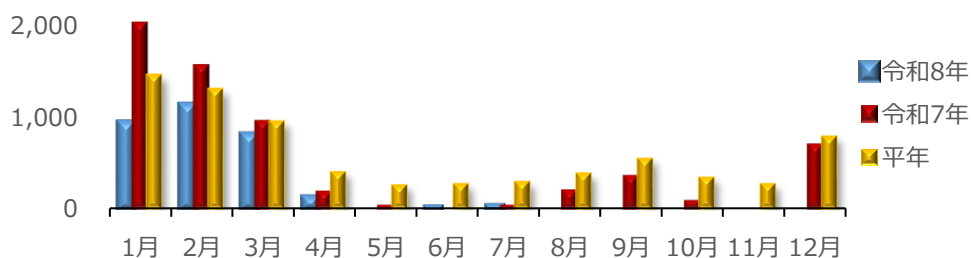
8. 輸入動向 (生鮮結球レタス)

○ 17 t (7月輸入量) 3,000 (トン)

➢ 前年同月比：71%

○ 輸入先国ベスト3

1位 中国 15トン
2位 韓国 2トン



9. 一口メモ

8月は、長野県・群馬県産主体の入荷となった。上旬は7月以降の高温・干ばつにより入荷量が減少し、平年を上回る価格となった。長野県産は8月中旬の降雨で生育が回復して出荷量も増加したことから、中旬以降は、入荷量も徐々に増加して下旬には平年を上回ったことから、価格も平年を下回った。

9月は、前月に引き続き長野県・群馬県産主体の出荷となる。長野県産は、生育も回復して9月も順調な出荷が見込まれる。群馬県産は8月中旬の降雨で歩留まりの低下がみられることから、出荷量は平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課